

学びの広場

2019

【問い合わせ】教育課 学校教育係 ☎(83)7023
生涯学習係 ☎(83)7021

新しくなった谷戸地域集会施設と 自治会活動について

今月は、谷戸地域集会施設の事業や活動について、自治会長の青木國利さんにお伺いしました。

平成29年に建て替えが実現



新しくなった谷戸地域集会施設

29年に町と地域住民の皆さんのご協力により、建て替えが実現しました。

集会施設の屋根には太陽光発電パネルを設置し、照明は全てLEDを採用、また、台所にはIH調理器を設置したオール電化施設です。

谷戸自治会は、御殿場線松田駅北口の商店街から県道72号を超えて国道246号までの間に広がる自治会であり、現在約100世帯の方が居住しています。

松田山を見上げる場所にあるため、2月頃にはきれいな河津桜を、また、11月下旬から12月にかけてはイルミネーションを間近に見ることができま

す。かつての谷戸地域集会施設は国鉄の官舎跡を使用した非常に古い建物でしたが、平成

自治会活動

◆納涼のつどい

集会施設に提灯を飾り、昨年の8月に「納涼のつどい」を開催しました。焼きそば、焼き鳥、かき氷などのお店を作り、皆さんに楽しんでいただきました。盆踊りや輪投げ



ゲームの後には花火を行い、子どもから大人まで思い出し、残る夏のひと時を過ごすことができました。



親子で輪投げゲーム
最後は花火で締めくくりました

◆新年会

毎年1月1日の午後から実施しています。地域の皆さんとの新年のご挨拶の場であると共



今年の新年会の様子

ームなどを行っています。残念ながら、近年は少子高齢化のため出席者が減少しています。

◆子ども神輿

6年ほど前に子ども会活動が休止になりましたが、子どもたちが小学校を卒業するまでの思い出作りとして、自治会が中心になり今年7月31日の寒田神社例大祭に合わせ「子ども神輿」を実施します。



子ども神輿

写真の子ども神輿は、出雲大社に納める神輿の1基を業者から譲り受けたものです。

◆他の事業

環境美化清掃、酒匂川統一美化キャンペーン、防災訓練を行っています。防災訓練は、可搬ポンプや水消火器による初期消火、三角巾での応急手当、簡易担架を使った搬送訓練などを行っています。

◆今後について

集会施設建て替えのため、事業活動を約2年間休止していましたが、今後はスポーツ振興事業やお茶飲み会などを復活していく予定です。

松田文化財探訪

続・町指定文化財とその周辺 その4

文化財保護委員 鈴木 一行

寄神社(三)

① 大杉と寄祭囃子



寄中学校閉校記念誌に描かれた大杉

寄神社例祭で奉納されます。担当するのは弥勒寺・虫沢田代・大寺宮地・三ヶ村の4つの保存会で、大太鼓・締太鼓・笛を使った演奏です。

寄神社に関連する町指定文化財は、天然記念物「大杉」と無形民俗文化財「寄祭囃子」の2点です。神社入口に聳える樹高36メートル、幹まわり6・4メートルの大杉は「かながわの名木百選」にも選ばれた大樹で、推定樹齢500〜600年とい

われています。今年閉校した寄中学校の記念誌には、表紙・裏表紙共に「大杉」の絵が描かれています。寄を象徴する名木たる所以でしょう。なお、かつて大杉の近くには樗と榎の大木があり、「宮下三大木」と呼ばれていました。しかし、残念な事に昭和30年前後に伐採されてしまったとの事です。

さて、寄祭囃子については、「寄祭囃子保存会」会長の渋谷福三さんにお話を伺うことができました。かつて「シャギリ」などとも呼ばれた寄祭囃子は、毎年3月第一土曜日に催される

祭囃子の奉納は例祭前夜の宵宮から始まります。例祭当日は早朝から各保存会が花傘で各自の屋台を飾り付けします。その後、神事が始まるまでは屋台ごとに自由に曲を演奏する「チラシ」を行います。次いで、神輿が氏子地域を練り歩く「神輿渡御」。この際にも祭囃子は演奏されます。具体的には、神輿の神社御発ちの時、各地区の渡御先での御着き・御発ちの時、そして御屋着(神輿が神社に戻る事)の時です。なお、この時には必ず「オオシャ」という曲を最初に演奏する決まりになっています。また、渡御先での演奏はその地区の保存会が担当するので、神輿に先回りしての移動はなかなか大変なようです。

御屋着後、神輿が境内に安置されると「祝儀奉納」が始まります。この奉納は通常では各屋台一曲ずつ、二回りで演奏されます。そして祝儀終了後に最後のチラシが行われ、祭囃子の演奏は終わりを迎えるのです。